

# 院内がん登録集計(2018年診断症例)

集計には「がん診療連携拠点病院院内がん登録2018年全国集計」に提出した院内がん登録データを用いております。

※参考値の「京都府」は、京都府のがん診療連携拠点病院・地域がん診療病院12施設のデータで、京都府の全患者を網羅しているものではありません。「全国」は、全国のがん診療連携拠点病院等436施設のデータで、全国の全患者を網羅しているものではありません。また、同一症例が複数施設で登録されている場合があります。

※症例区分「8:その他」「80:その他」はセカンドオピニオンなどの診断や治療の区分に含まれない症例のことです。この区分を含めて集計を行うと施設間比較の可能性が損なわれるという理由で、基本的な集計対象から除外しています。

※2018年診断症例はUICC TNM 第8版を使用しています。

登録数の年次推移

年齢の割合

症例区分

来院経路

発見経緯

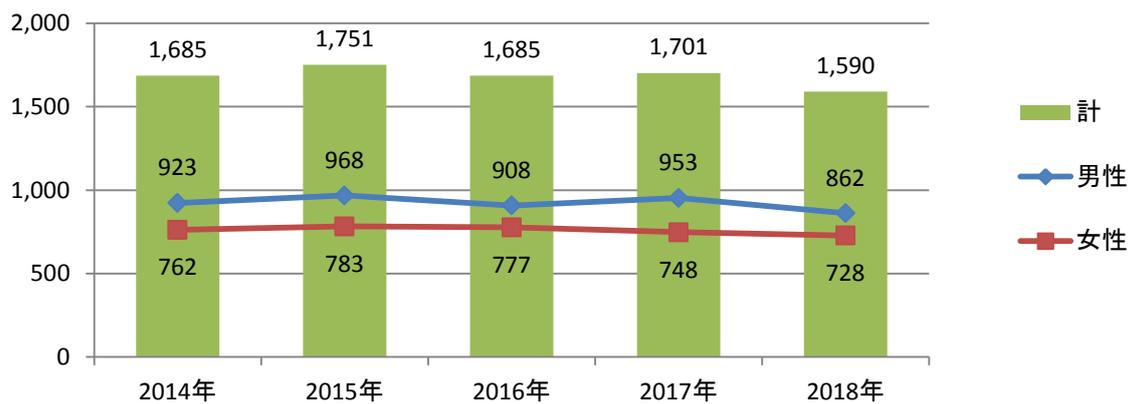
ステージ別登録数(胃癌・大腸癌・肝癌・肺癌・乳癌)

# 登録数の年次推移

症例区分8、80を除いた集計

全体

	診断年				
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
男性	923	968	908	953	862
女性	762	783	777	748	728
計	1,685	1,751	1,685	1,701	1,590



部位別

症例区分8、80を除いた集計

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
口腔・咽頭	34	27	31	44	39
食道	30	34	47	37	36
胃	205	233	213	219	178
結腸	260	222	225	211	219
直腸	75	88	86	83	84
(大腸)	335	310	311	294	303
肝臓	55	44	44	40	38
胆嚢・胆管	31	27	32	27	43
膵臓	57	72	60	69	65
喉頭	19	12	8	12	4
肺	166	188	174	187	192
骨・軟部	3	1	2	0	1
皮膚	34	50	34	47	27
乳房	93	87	103	102	101
子宮頸部	102	110	107	106	92
子宮体部	32	30	26	32	27
卵巣	21	22	19	21	14
卵巣腫瘍性疾患の境界悪性腫瘍	—	—	—	10	4
前立腺	98	129	92	98	97
膀胱	72	59	64	78	54
腎・尿路	54	39	35	29	30
脳・神経	48	62	48	37	38
甲状腺	29	30	21	28	29
悪性リンパ腫	62	64	75	69	63
多発性骨髄腫	19	18	25	17	11
白血病	29	23	29	31	35
他の血液	31	37	31	20	36
その他	26	43	42	47	33
総数	1,685	1,751	1,685	1,701	1,590

※再掲(結腸+直腸)

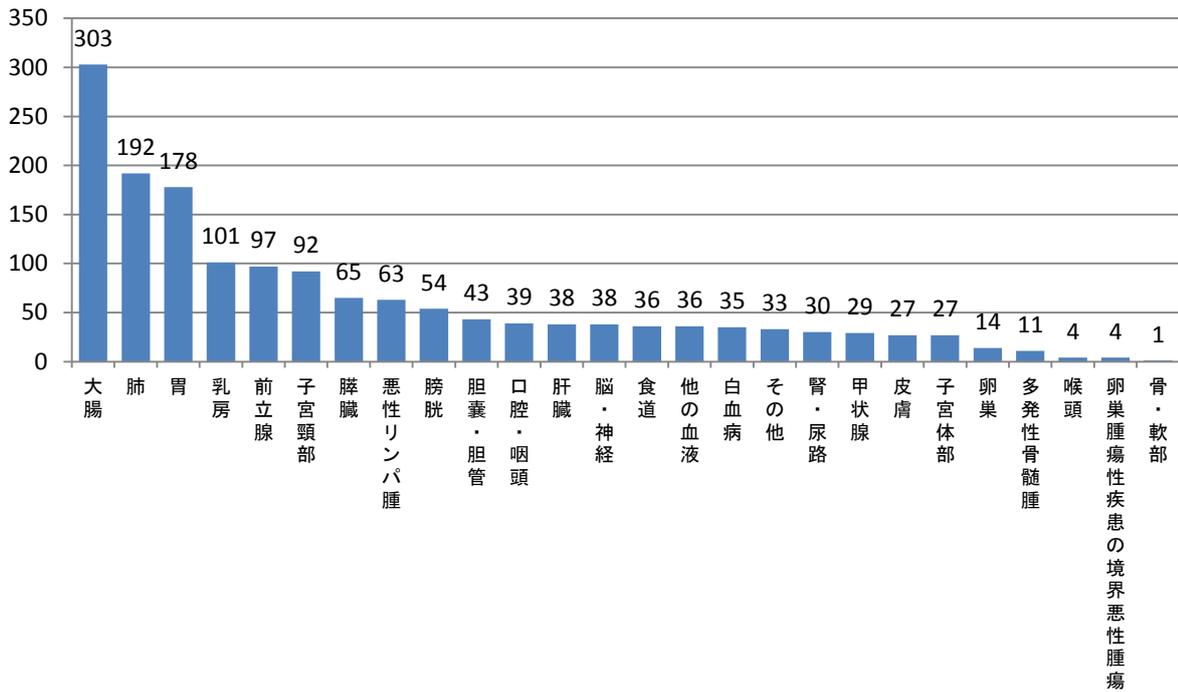
※頭蓋内腫瘍は良性腫瘍も含む

※子宮頸部の集計には、CIN, IIIの上皮内腫瘍を含む

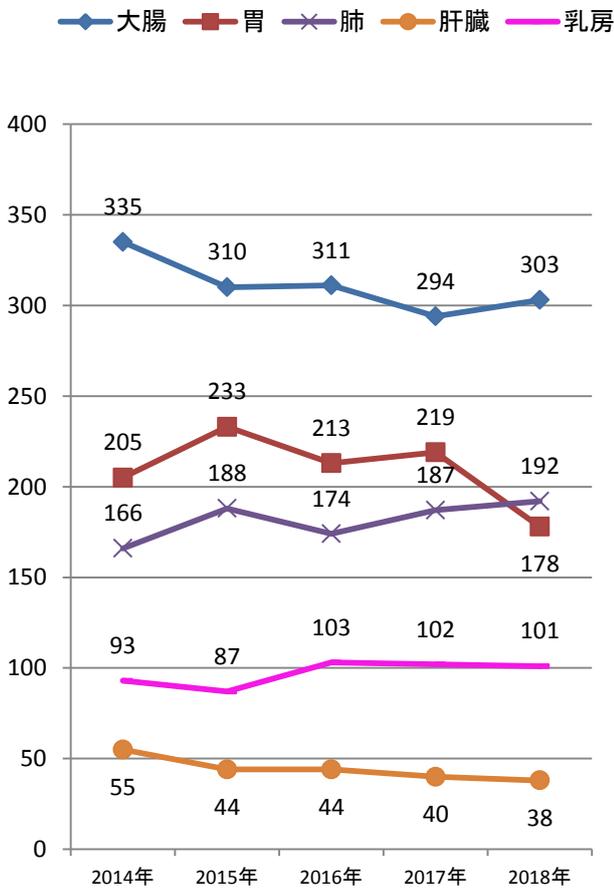
※2016年症例より、境界悪性の卵巣腫瘍の一部も登録の対象に含まれる

- 8442/1(境界悪性漿液性のう胞腺腫)、8444/1(境界悪性明細胞のう胞腫瘍)、
- 8451/1(境界悪性乳頭状のう胞腺腫)、8462/1(境界悪性漿液性乳頭状のう胞腺腫)、
- 8463/1(境界悪性漿液性表在性乳頭腫瘍)、8472/1(境界悪性粘液性のう胞腺腫)、
- 8473/1(境界悪性乳頭状粘液性のう胞腺腫)

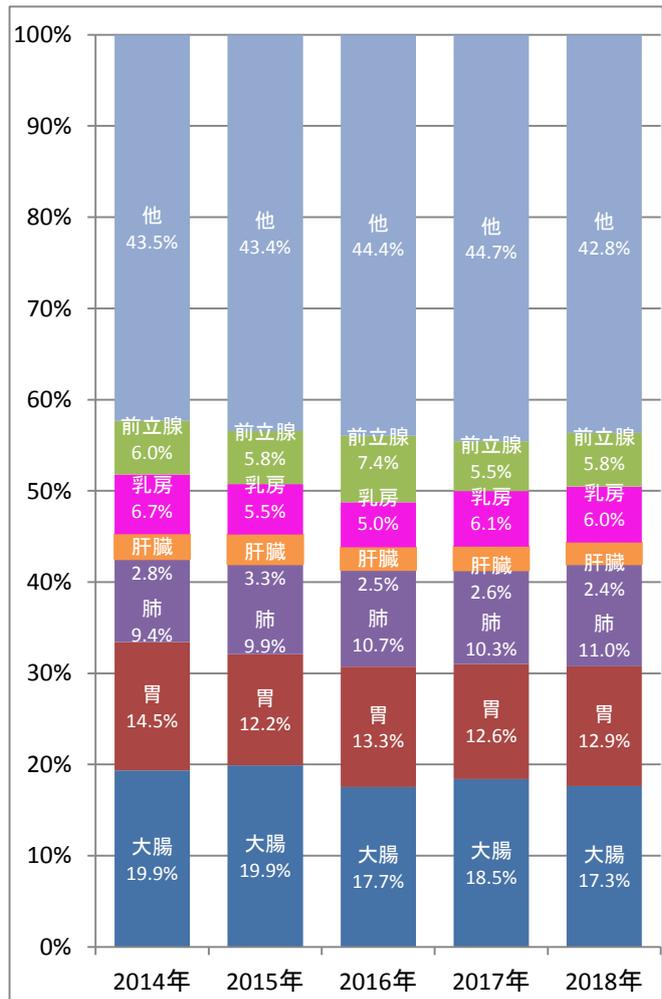
### 2018年診断症例(登録数順)



### 登録数の推移(5部位)



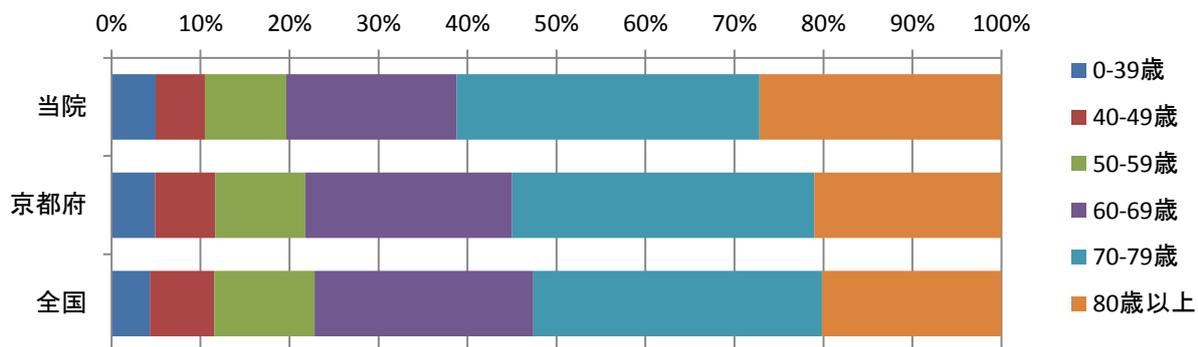
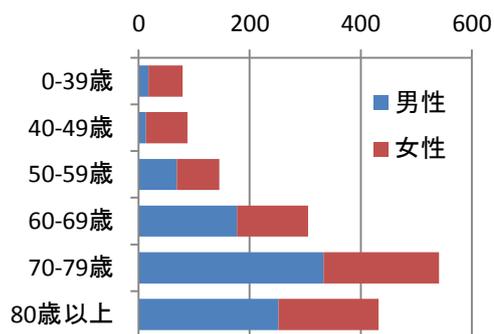
### 部位別の割合



# 年齢の割合

症例区分80を除いた集計

	総数	男性	女性
0-39歳	79	18	61
40-49歳	88	13	75
50-59歳	145	69	76
60-69歳	305	177	128
70-79歳	541	333	208
80歳以上	432	252	180
計	1,590	862	728



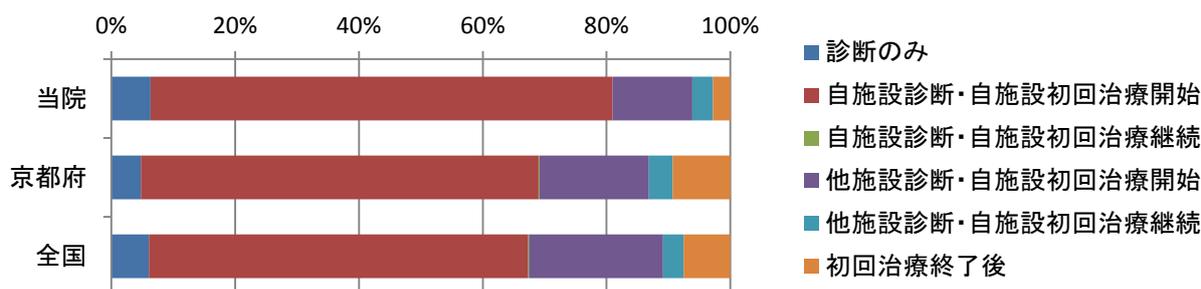
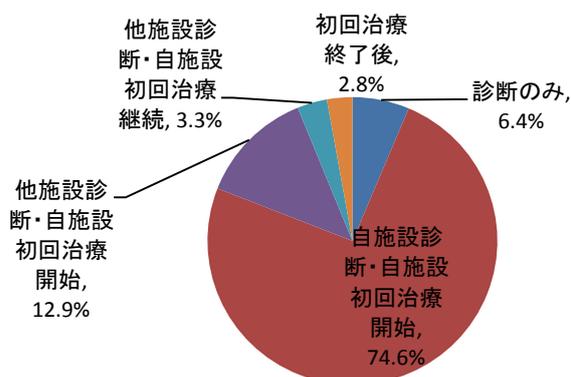
## 症例区分

症例区分80を除いた集計

がんの診断や治療において主にどのような役割を果たしているかを推測するための項目です。

当院でがんと診断され、当院で初回治療開始された症例が74.6%、  
他施設でがんと診断された後に、当院で初回治療開始された症例が12.9%となっています。

診断のみ	101
自施設診断・自施設初回治療開始	1,186
自施設診断・自施設初回治療継続	0
他施設診断・自施設初回治療開始	205
他施設診断・自施設初回治療継続	53
初回治療終了後	45
計	1,590



診断のみ:

当院で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合。

自施設診断・自施設初回治療開始:

当院で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものへの治療を開始した場合。(経過観察の決定、実行も含む)

自施設診断・自施設初回治療継続:

当院で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、当院で初回治療の一部を実施した場合。(当院での経過観察の実行は含まない)

他施設診断・自施設初回治療開始:

他施設で診断された後、当院を受診し、当院で腫瘍そのものへの治療を開始した場合。(経過観察の決定、実行も含む)

他施設診断・自施設初回治療継続:

他施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、当院で初回治療の一部を実施した場合。(当院での経過観察の実行は含まない)

初回治療終了後:

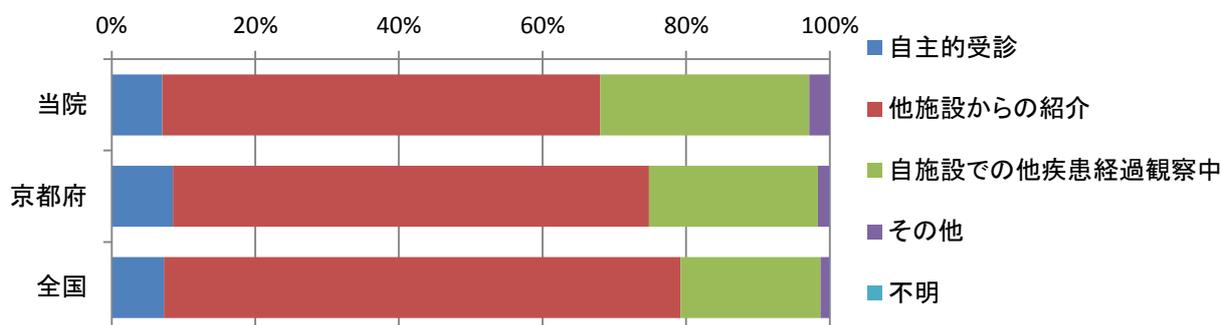
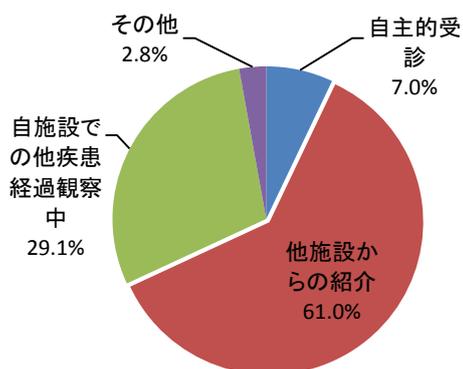
他施設で初回治療終了後に当院を受診した場合。  
当院受診後の治療の有無は問わない。

## 来院経路(当院を受診したきっかけ)

症例区分80を除いた集計

他院からの紹介が61.0%、  
他疾患で当院通院中に偶然がんが疑われ、精査の結果がんと診断されたのが29.1%、  
症状がある等で自主的に当院を受診したのが7.0%です。

自主的受診	112
他施設からの紹介	970
自施設での他疾患経過観察中	463
その他	45
不明	0
計	1,590



自主的受診: がん患者が、他施設の紹介等ではなく、当該腫瘍や関連症状に関して自主的に当院を選択して、初診した場合。

他施設からの紹介: 他の施設(異なる施設に属する検診機関等も含む)からの紹介で、初診した場合。

自施設での他疾患経過観察中: 当院で他疾患により経過観察中に、がんと診断あるいはがんが疑われた場合。

その他: 上記に当てはまらないもの。剖検で発見された場合を含む。

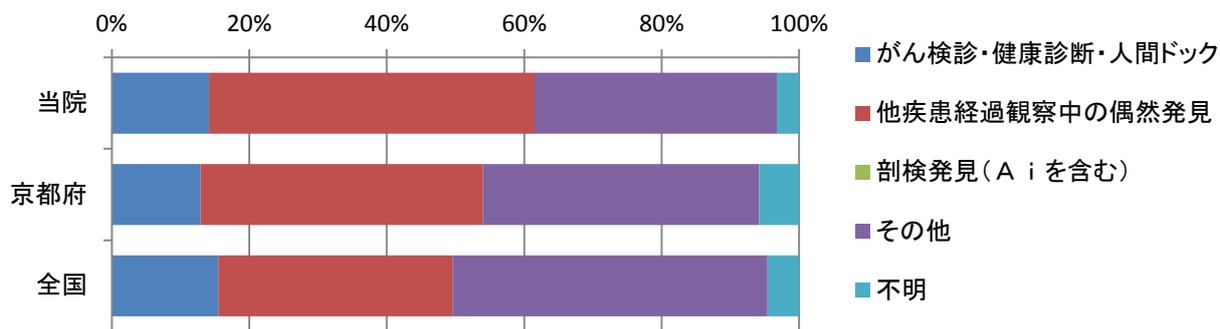
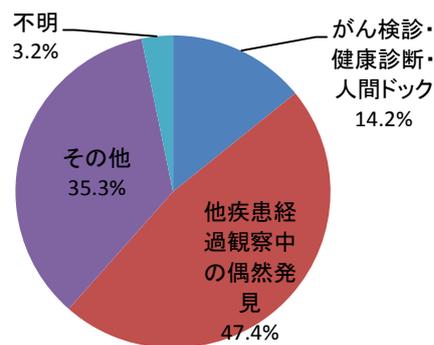
不明: 診断にいたる発端が不明の場合。

# 発見経緯(がんが発見されたきっかけ)

症例区分80を除いた集計

がん検診・健診等で発見されたのが14.2%  
 他疾患の経過観察中に偶然がんが発見されたのが47.4%  
 その他(自覚症状による受診を含む)で発見されたのが35.3%です。

がん検診・健康診断・人間ドック	225
他疾患経過観察中の偶然発見	753
剖検発見(Aiを含む)	0
その他	561
不明	51
計	1,590



がん検診・健康診断・人間ドック:

市区町村が実施する「がん検診」の他、老人健康診査や自主的に受診する健康診断、あるいは人間ドックでの結果により、医療機関を受診した場合。

他疾患経過観察中の偶然発見:

当院・他施設を問わず、他の疾患で経過観察中に実施された検査などにより、偶然発見されたもの。

(エピソード終了後のフォローアップ中の発見を含む)

剖検発見(Aiを含む):

死体解剖(剖検)ではじめて診断された場合。

(Autopsy imagingによる診断を含む)

その他:

上記に当てはまらないもの。(自覚症状による受診を含む)

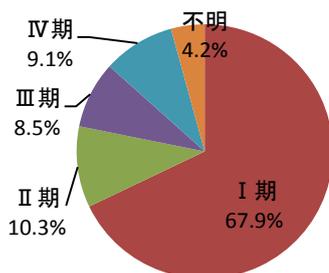
不明:

診断にいたる発端が不明の場合。

## ステージ別登録数(胃癌、大腸癌、肝癌、肺癌、乳癌)

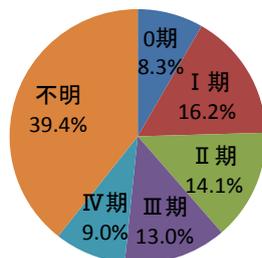
胃癌登録数(自施設初回治療、癌腫):UICC TNM分類 治療前ステージ別

0期	0
I期	112
II期	17
III期	14
IV期	15
不明	7
計	165



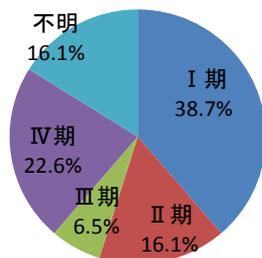
大腸癌登録数(自施設初回治療、癌腫):UICC TNM分類 治療前ステージ別

0期	23
I期	45
II期	39
III期	36
IV期	25
不明	109
計	277



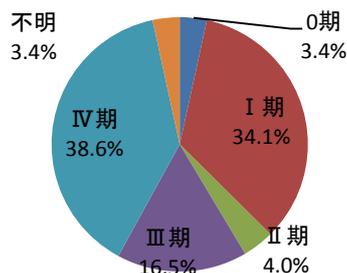
肝癌登録数(自施設初回治療、癌腫):UICC TNM分類 治療前ステージ別

I期	12
II期	5
III期	2
IV期	7
不明	5
計	31



肺癌登録数(自施設初回治療、癌腫):UICC TNM分類 治療前ステージ別

0期	6
I期	60
II期	7
III期	29
IV期	68
不明	6
計	176



乳癌登録数(自施設初回治療、癌腫):UICC TNM分類 治療前ステージ別

0期	3
I期	33
II期	15
III期	7
IV期	2
不明	1
計	61

